

Breakthrough

デザイン&テクノロジーで未来を突破する

IoTやAIで加速度的に変容する社会…。
人々の生活によりそう「デザイン」と最先端科学技術は今後未来に何をもたらすのか。
研究者、企業家、有識者、それぞれの視点から展望します。
JAISTと一緒に未来に挑戦しましょう!

元アップル米国本社副社長 兼
日本法人代表取締役

前刀禎明氏
YOSHIAKI SAKITO

JAIST
JAPAN
ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY
1990

脳科学者
茂木健一郎氏
KENICHIRO MOGI

ジャーナリスト
福島敦子氏
ATSUKO FUKUSHIMA

日時 **2017年1月28日(土)**
開場/13時00分 開演/13時30分
終了/17時10分(予定)

場所 **ベルサール秋葉原**

東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル
■JR山手線・総武線「秋葉原」駅 電気街口徒歩4分
■つくばエクスプレス「秋葉原」駅A3出口 徒歩5分
■東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅2番出口 徒歩7分

参加無料

定員**700人**
事前申し込み制

参加申し込み
受付中!
[応募締切]
1月15日(日)
必着

■プログラム

講演①「**本質**」を見抜く力
— 既存概念を突破し未来を切り開く —
前刀禎明氏

講演②「**ICTからみた未来**」
丹 康雄 教授 (JAIST・セキュリティ・ネットワーク領域)

パネルディスカッション
テーマ「**デザインとテクノロジーは
未来に何をもたらすか**」

出演者
茂木健一郎氏 丹 康雄 教授
福島敦子氏 永井由佳里 教授
前刀禎明氏 (JAIST・ヒューマンライフデザイン領域)
谷池俊明 准教授
(JAIST・物質化学領域)

コーディネーター

竹原大祐 (朝日新聞社メディアラボプロデューサー)

JAISTシンポジウム2017 in 東京 Breakthrough デザイン&テクノロジーで未来を突破する

主催/国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学
共催/朝日新聞大阪本社メディアビジネス局

出演者プロフィール

■ナビゲーター

茂木健一郎 氏 (脳科学者)

もぎ・けんいちろう ●東京大学、大阪大学、日本女子大学非常勤講師。1962年10月20日東京生まれ。東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職。専門は脳科学、認知科学。「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の関係を研究するとともに、文芸評論、美術評論にも取り組んでいる。2005年、「脳と仮想」で、第4回小林秀雄賞を受賞。2009年、「今、ここからすべての場所へ」で第12回桑原武夫学芸賞を受賞。



■講師

丹 康雄 教授 (JAIST・セキュリティ・ネットワーク領域)

たん・やすお ●東京工業大学博士後期課程修了。博士(工学)。1993年北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科助手、1998年助教授を経て、2007年教授。現在、セキュリティ・ネットワーク領域長および高信頼IoT社会基盤研究拠点長。IoTに関する研究、標準化に従事。スマートIoT推進フォーラム 技術・標準化分科会長、エコーネットコンソーシアムフェロ、宅内直流給電アライアンス議長、TTC特別委員、JEITA客員、情報通信審議会専門委員等を務める。



■ナビゲーター

福島敦子 氏 (ジャーナリスト)

ふくしま・あつこ ●津田塾大学卒。中部日本放送を経て、1988年に独立。NHK、TBSなどで報道番組のキャスターを担当。テレビ東京の経済番組や週刊誌「サンデー毎日」での連載対談をはじめ、日本経済新聞、経済誌など、これまでに700人を超える経営者を取材。現在、BSジャパンの経済番組「マゼランの遺伝子〜未来を開く挑戦者たち〜」のキャスターを担当。経済、経営をはじめ、環境、コミュニケーション、農業、食などをテーマとした講演やフォーラムでも活躍。上場企業の社外取締役や経営アドバイザーも務める。



■パネリスト

永井由佳里 教授 (JAIST・ヒューマンライフデザイン領域)

ながい・ゆかり ●武蔵野美術大学造形学部卒。武蔵野美術大学造形研究科デザイン専攻修了。千葉大学自然科学研究科修了。博士(学術)。筑波技術短期大学助教授を経て、2004年北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科助教授、2007年准教授、2011年教授。現在に至る。2009年シドニー工科大学よりPh.D. in Computing Sciences授与。創造的デザイン思考に基づくイノベーションデザイン研究教育に従事。2014年知識科学研究科長。2016年からは副学長(学生・男女共同参画担当)として多様性を活かす教育環境構築に取り組む。



■講師

前刀禎明 氏 (株式会社リアルディア 代表取締役社長)

元アップル米国本社副社長 兼 日本法人代表取締役

さきとう・よしあき ●ソニー、ペイン・アンド・カンパニー、ウォルト・ディズニー、AOLなどを経て、2004年、アップル米国本社副社長 兼 日本法人代表取締役役に就任。iPod miniを大ヒットに導き、「iPodの仕掛人」と呼ばれ、日本におけるAppleブランドを復活させて一躍脚光を浴びる。スティーブ・ジョブズ氏主催のエグゼクティブ・ミーティングに参加し、アップルの世界戦略の策定とマーケティングに大きく貢献した唯一の日本人としても知られる。2007年、株式会社リアルディアを設立。創造的知性を磨くセルブ・イノベーション実践プログラムや五感ワークショップを提供。表現力を豊かにするアプリ「FACE」、創造力を磨くアプリ「WONDER」など、日常生活の中で感性を磨く革新的なプラットフォームを開発し続けている。



谷池俊明 准教授 (JAIST・物質化学領域)

たにいけ・としあき ●東京大学工学部化学システム工学卒。東京大学大学院理学系研究科化学専攻修了(理学博士)。2006年~2012年北陸先端科学技術大学院大学助教、2013年准教授。現在に至る。化学工学・量子力学・物理化学・計算化学・触媒化学・高分子化学など幅広い見識を有し、2013年からはイノベーション創出に特化した新しい材料科学の方法論に専心。樹脂・触媒・分離膜・グラフェン・クモ糸など材料を選ばない研究を展開。国家・産学連携プロジェクトを多数牽引。



■コーディネーター

竹原大祐 (朝日新聞社メディアラボプロデューサー)

たけはら・だいすけ ●大学院ではロボットの研究に従事する。1995年、朝日新聞社入社。経営情報管理部門、通信技術部門、映像センター、アサヒコム編集部、山形総局、デジタル取材班、コンテンツ事業センター、社長室などを経て現職。2009年、有料配信「ニュースEX」の立ち上げに参画。2010年、ソニー、凸版印刷、KDDIと電子書籍配信会社「ブックリスタ」社を設立。2011年、「朝日新聞デジタル」創刊の中心メンバーとして活躍。2013年、「メディアラボ」の立ち上げに際し、プロデューサーとして参画。



応募方法

はがき・FAX・電子メール・WEBフォームのいずれかで①郵便番号・住所②氏名③年齢④性別⑤電子メールまたは電話番号⑥職業⑦参加希望人数⑧「デザイン」「テクノロジー」で何を思い浮かべますか。シンポジウムで聞きたいこと(任意)を明記して、下記まで応募ください。

●はがき：〒530-8612 日本郵便(株)大阪北郵便局私書箱191号

朝日新聞大阪本社メディアビジネス局

「JAISTシンポジウム2017 in 東京」係

●FAX：06-6231-9029 ●電子メール：jaist-sympo@asahi.com

●WEBフォーム：http://www.asahi-web.net/jaist/

※FAX、電子メールには「JAISTシンポジウム2017 in 東京」と明記してください。

※応募者多数の場合は抽選。開催日1週間前を境に当落はがきをお送りします。

※お預かりする個人情報、本シンポジウムの実施運営に関わる業務の目的以外には使用しません。

※交通・天候など諸事情によりプログラム内容を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ 朝日新聞大阪本社メディアビジネス局 TEL06-6201-8302(平日10時~17時)

※冬季休業期間(12/29~2017/1/4)のお問い合わせ電話不通

応募者多数の場合抽選

参加無料

定員700人

事前申し込み制

参加申し込み受付中!
[応募締切]
1月15日(日)必着



■JR山手線・総武線「秋葉原」駅 電気街口徒歩4分。

■つくばエクスプレス「秋葉原」駅A3出口 徒歩5分。

■東京メトロ日比谷線「秋葉原」駅2番出口 徒歩7分。

FAX送信先 06-6231-9029 (24時間受付)

入場申込書

朝日新聞大阪本社メディアビジネス局「JAISTシンポジウム2017 in 東京」係

※切り取らずにそのままFAX送信してください。

フリガナ	性別	男・女	参加希望人数	人
名前				
〒				
住所				
電話	職業		年齢	歳
メールアドレス				
■「デザイン」「テクノロジー」で何を思い浮かべますか		■シンポジウムで聞きたいこと		